

ひらめき☆ときめきサイエンス事業とは？

大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果に、大学進学前の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

日本学術振興会採択事業

乾燥精子や細胞から生命は誕生する！？ ～新しい哺乳動物の遺伝資源保存技術を学ぼう～

高知大学
農林海洋科学部
で実施

30年後、皆さんはどのような未来に住んでいるでしょうか？

現在、地球の限界（プラネタリー・バウンダリー）という観点からは、生物の絶滅の速度は危機的状況だといわれています。私の研究室では、現存する哺乳動物達が将来にわたって存在するために、高知県独自の和牛「褐毛和種高知系（土佐あかうし）」という希少品種をモデルとして、インスタントコーヒーにも用いられる「フリーズドライ」技術で保存した精子や体細胞をからウシを誕生させるという研究に取り組んでいます。この研究は、**持続可能な開発目標（SDGs）**の中でも、**目標2（飢餓をゼロに）、13（気候変動に具体的な対策を）、15（陸の豊かさを守ろう）**といった多くの目標の達成に貢献できると考えています。

皆さんも大学生と一緒に、新しい“ノアの箱舟”になるかもしれない革新的な研究を体験しましょう！。



開催日：令和6年7月27日（土）～28日（日）、2日間の連続開催

会場：高知大学農林海洋科学部

参加費：無料（交通費等をご負担いただきます）

対象：全国の高校1～3年生

定員：15名（申込締切：令和6年7月19日（金）、先着順）

※本プログラムでは牛舎内での実習がありますので、開催日前の1ヶ月間海外渡航歴がないことをご確認のうえお申し込みをしてください。

※定員を満したした場合、7/19より前に申請を締め切りにさせていただくことがあります。

申し込み：6月上旬より、ひらめきときめきサイエンスHPから

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

問合わせ先：松川 和嗣（高知大学農林海洋科学部）

TEL: 088-864-5207、E-mail: matukawa@kochi-u.ac.jp